

令和6年度第2回 栃木地方労働審議会

【その他の参考資料】

A ない声かけ運動！ R 6 （リーフレット）

栃木労働局

A ない声かけ運動！ R6



(詳細版はこちら)

“あわてず！” “あせらず！” “あなどらず！”
声をかけ合っていきましょう！

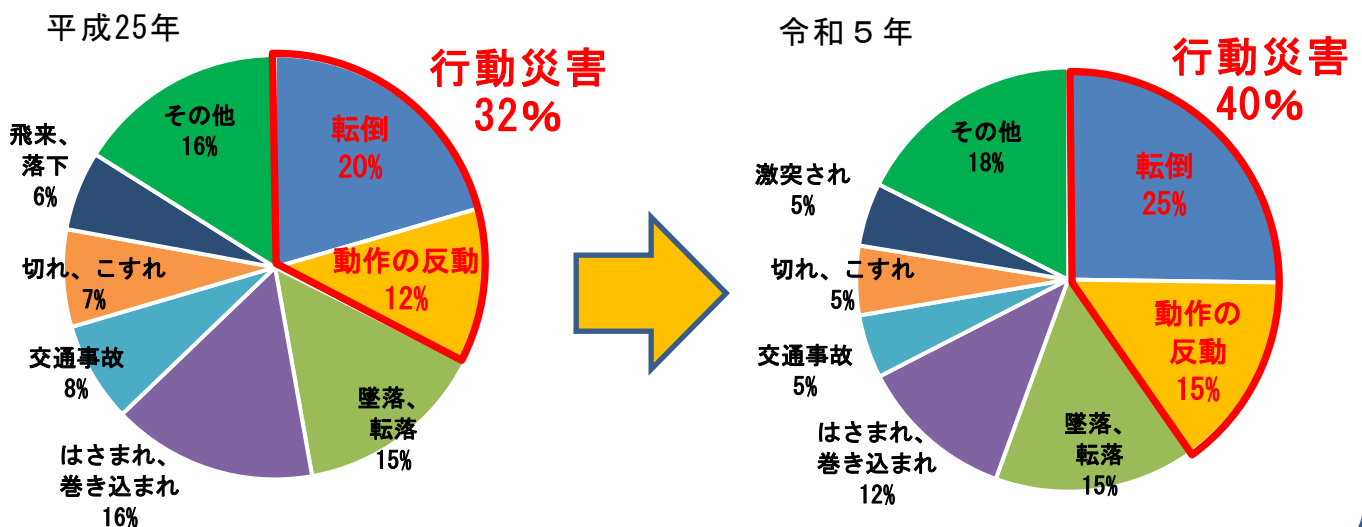
厚生労働省

栃木労働局

増加する転倒や腰痛などの「行動災害」を含め、労働災害の起因となる**危ない行動**を発生させないために、頭文字が「A（あ）」で始まる**“あわてず” “あせらず” “あなどらず”**をキャッチフレーズに、**職場内で声をかけ合っていきましょう！**

○労働災害の発生状況

事故の型別労働災害発生状況（10年前との比較）



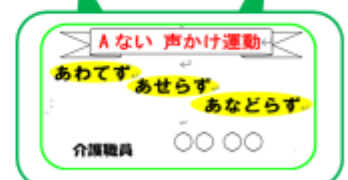
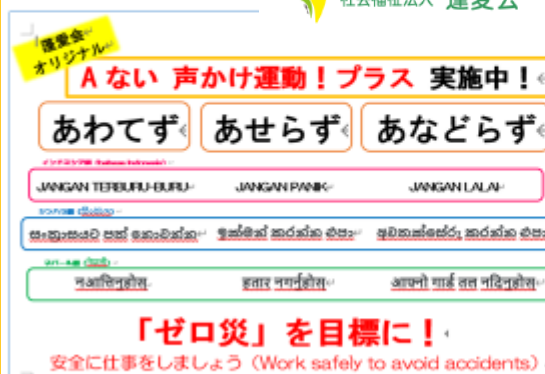
○A ない声かけ運動！の取組事例

栃木県内に本社を置く社会福祉法人 蓬愛会（ほうあいかい）は、外国人介護職員も含めた安全衛生対策として「A ない声かけ運動！」の名札を活用し「労災ゼロ」を目指しています。

その取組みが、労働災害防止において優良と認められ「SAFEアワード」においてゴールド賞（全国1位）を受賞しました。

■安全衛生対策の「見える化」 A ない声かけ運動 ■

●外国人労働者も【労災ゼロ】を目指し、法人全体で取り組もう！



【 労 働 災 害 発 生 事 例 】

● 慌てて作業を行ったことによるはさまれ災害！

〔発生時の状況〕

被災者は、配膳車を引っ張ってエレベーターに入れようとしていたところ、エレベーターの扉が閉まる前に、慌てて配膳車を移動させたため、エレベーター脇の廊下の壁と配膳車の間に手首を挟み、骨折した。

〔原因〕

配膳車をエレベーターに入れる際、エレベーターの長時間開放ボタンを使用せず、慌てて、配膳車を移動させたこと。強い力で配膳車を引っ張ったため、配膳車に勢いがつき、制御できなかったこと。



● 焦りによる行動で全身やけどを負って死亡！

〔発生時の状況〕

被災者は、トラックの荷台に積んであった燃料タンクのセンサーを交換しようとしてタンクから外したところ、タンク内の燃料が噴出して全身に被ってしまった。付近には暖房用ストーブがあったことから、焦った被災者はストーブを消そうと近づいたところ、服に引火し、全身に火傷を負って死亡した。

〔原因〕

ストーブの停止を他の労働者に任せる等せず、燃料を全身に被った被災者自身が行ったこと。



● 逸走したトラックを慌てて止めようとして挟まれ死亡！

〔発生時の状況〕

被災者は、トラックの積荷を降ろすため、緩やかに下った傾斜地に後ろ向きでトラックを停車させて降車した。被災者がトラック後部扉を開けようとして、トラック後部に回ろうとしたところ、傾斜でトラックが後退（逸走）してきたため、慌ててトラックを手で止めようとしたが、停車場との間にはさまれて、全身圧迫により死亡した。

〔原因〕

サイドブレーキの引きが甘く、輪留めもしなかったこと。

